

# IMPORT SPORTS TUNING

# FIAT/ALFA ROMEO

# LANCIA



インポートスポーツチューニング  
フィアット | アルファロメオ | ランチア

TATSUMI MOOK **タツミムック**

MAGAZINE FOR ITALIAN CAR

ALFA ROMEO | Alfa Sportwagon | 156 V6 | 156 T.S | 155 V6 | 155 T.S | 155Q4 | GTV 3.0 V6 | GTV 2.0 TB | SPIDER T.S | 145 | 166 3.0 V6 | 166 2.5 V6  
FIAT | PUNTO HGT ABARTH | PUNTO ELX | PANDA | BARCETTA | COUPE FIAT  
LANCIA | DELTA Integrale | LYBRA | Y

アルファツインカム、そしてALFA ROMEOの誇るデュアル・イグニッションテクノロジーとは...

## 進化と熟成のユニットTWIN SPARKに迫る



スポーツ性でワゴンの新しい世界を拓く  
**Alfa Sportwagon**

HFシリーズにおける現状レポート

**LANCIA DELTAは今どうなっているのか?**

チューニングメニュー別・TUNING MANUAL

### TUNING for FIAT & ALFA ROMEO

FF Alfa至極のアシを求めて

New PuntoをMore New Puntoに

Alfa155で遊び尽くす

過走行AlfaメンテナンスREPORT

FIAT/ALFAROMEO AUTO USATO

SPECIAL SHOP GUIDE

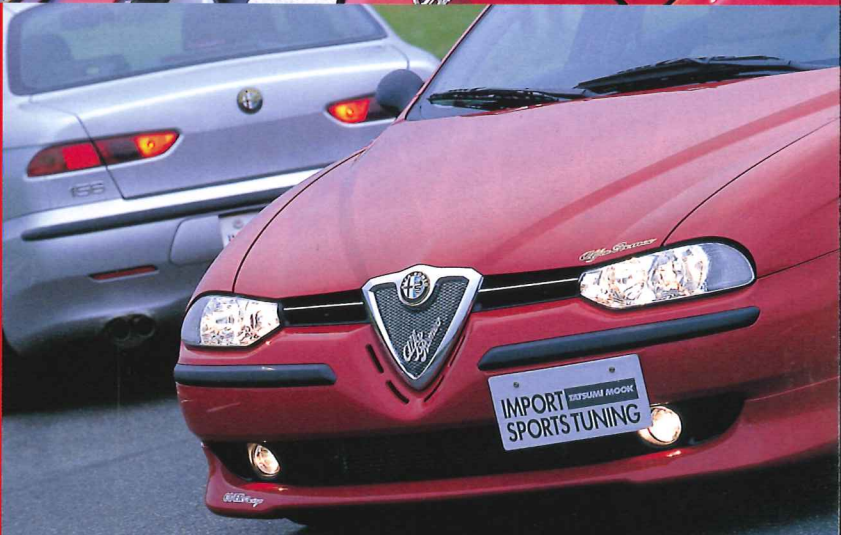


さらなる走り、そしてスタイリングを求めて

# INTEGRAL SPORTS TUNING ITALIAN



写真：伊藤嘉啓／名倉友章／竹内英士  
photos by Ito Yoshihiro/Nakura Tomoaki/Takeuchi Eiji  
文：奥津匡倫／塩見 誠  
text by Okutsu Masamichi/Shiomi Makoto



理屈ではなく、直接感性に訴えかけてくるような、走りのテイストやスタイリング。その唯一無二の魅力をさらに際立たせることが、スポーツチューニングの基本となる。より速く、より美しく、より気持ちよくイタリアンテイストを味わい尽くすためのヒントが凝縮された「TUNING ITALIAN」を見てほしい。





ターボチャージャーのバイピングがラジエターとエンジンユニットの間にレイアウトされ、「NOVITEC turbo」のロゴが誇らしげに刻印される。タービンはオルタネーター奥に配置される。

## ターボのイメージを変える トルクフルなツインスパーク

156のツインスパークにタービンをセットしよう、というアイデアは、多少クルマに詳しいというか、イジリたがりの人からすればそんなに珍しいものではないはず。しかし実際にやってみようとなれば、コンピュータはどうするんだとか、いろいろ難問があつてちょっと手が出ない。しかしそれを本当にやってしまったチューナーがドイツにいたのだ。それがこのノビテック。日本ではノビテックジャパンという会社が扱っているので、別に遠い世界のハナシじゃない。そう、今すぐにでも買える、ごく現実的なクルマなのだ。

そのターボチューンだけど、これは別に大昔のドックンターボではなく、当たり前のようにセッティングされている。考えてみればエンジンマネジメントのすべてをコンピュータで制御している現代のエンジンだったら、ターボ化したからといってわざわざ扱いにくくすることもないわけで、具体的な走りに関しては山梨選手のインプレッションを読んでもらえばわかるけど、ごくフツーに走る普通のクルマだった。だからといって面白くないわけではないのだ。ツインスパークの弱点でもあるトルクの細さをカバーしながらきちんと回るエンジンは、よりスポーティな走りを可能にしてくれるし、オリジナルのサスペンションやブレンボをベースにしたブレーキの、全体的なバランスもいい。オリジナルのエアロパーツやインテリアパーツも含めた完成度の高さは、かなりのものだったのだ。

# NOVITEC

## ALFA ROMEO 156



### ターボを得たツインスパークの魅力は 意外にも乗りやすさにあつた

たしかにターボ=ドックンパワーというのは考えかたがものすごく古い。  
しかしこのノビテック・ターボツインスパークは、想像以上に乗りやすく、扱いやすいクルマだったのだ。

INTEGRAL SPORTS TUNING ITALIAN





●SPECIFICATIONS

【エンジン系】	
ビテック・ターボキット (車両コンプリート価格)	490万円
ステンレスエキゾーストシステム	14万5000円
【サスペンション系】	
ビテック・車高調整式サスペンションキット	24万5000円
アンチロールスタビライザー(フロント)	5万5000円
アンチロールスタビライザー(リア)	5万3000円
ビテック・フレノホフレキシシステム	32万5000円
ビテック・タワーバー (フロント)	3万円
【エアロ系】	
ビテック・フロントスポイラー	5万6000円
ビテック・サイドステップセット	6万8000円
ビテック・リアスポイラー	4万5000円
ビテック・ルーフスポイラー	3万4000円
【インテリア系】	
ビテック・サイドフレキレバー	1万2000円
ビテック・シフトフーツ	1万2500円
ビテック・ドアロックノブセット	6000円
ビテック・ペダルセット	1万3000円
【ホイール】	
ビテック・タイヤN3	

問: ビテックジャパン ☎03-3551-7980



フレノホ製をベースにしたオリジナルのフレキシシステムは初期のタッチがよい感じ。サーキット走行がメインステージだったら、もっとハードなハードを装着してもいいかも。



インテリアにはオリジナルでアルミ製のサイドフレキレバーとレザーのシフトフーツ、ペダル、ドアロックノブが装着されている。すべてビテックがアルファのロゴ入りだ。



エキゾーストも当然オリジナル品で、ターボエンジンにピッタリな排気特性を持っている。サウンドは意外なほどシブトルで、チューンされたツインスパークよりも確実に静かだ。



インタークーラーはラジエターの前にセットされている。パッと見るとセレスピートのクーラーのような感じなので、ターボ車とは気付かれないという効能(?)もある。



エキゾーストも当然オリジナル品で、ターボエンジンにピッタリな排気特性を持っている。サウンドは意外なほどシブトルで、チューンされたツインスパークよりも確実に静かだ。



INTEGRAL SPORTS TUNING ITALIAN



## 山梨順一選手が筑波で乗るサーキットインプレ

### ピックアップのよさが目立つエンジン

ターボチューンということで、多少はパワー感に期待して乗っていましたが、意外とフラットにパワーが出ていて、トルクフルなところが驚きました。ツインスパークエンジンほどどちらかといえば回さないとパワーが出てこないですが、このノビテックのターボエンジンはどの回転数からでもきちんと反応してくれたので、非常に乗りやすかったですね。もちろん、高回転がタレるということもなかったですし、そういう意味では非常に完成度が高いと思います。フィーリングとしてはスーパーチャージャーに近いものがありますね。そのほか足まわりはタイヤが負けてしまうくらいよかったですし、ブレーキも初期のタッチがきちんとしていていい感じでした。